

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

令和5年6月30日

横浜市長 殿



提出者

住所 横浜市金沢区富岡東6-16-1

氏名 地方独立行政法人神奈川県立病院機構
神奈川県立循環器呼吸器病センター 所長 小倉高志
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 045-701-9581

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立循環器呼吸器病センター		自主管理番号 (2904)
事業場の所在地	横浜市金沢区富岡東6-16-1 TEL(連絡先): 045-701-9581		
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日(1年間)		
当該事業場に関する事項			
① 事業の種類	P-医療、福祉 (具体的には) 病院		
※ 前年度実績を記入、医療機関は前年度末時点の病床数を記入。	製造業	製造品出荷額	百万円
	建設業	エリア内元請完成工事高	百万円
	医療機関	病床数	239 床
	その他の業種	売上高	百万円
	(上記項目に該当しない場合にはこちらに記載をしてください。)		
③ 従業員数	297		
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	院内から所定の集積場所に集め、委託業者に収集運搬及び処分を委託する。 感染性廃棄物 減菌処理→再生処理		
※ 特別管理産業廃棄物の種類ごとに記入			

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

院内から所定の集積場所に集め、委託業者に収集運搬及び処分を委託する。

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度(令和4年度)実績】			
特別管理産業廃棄物の種類数	1	種類	* 種類ごとの前年度排出量は、別紙のとおり。
① 排出量	65.86	t	

(これまでに実施した取組)

① 現状

副事務局長(廃棄物管理責任者) - 経営企画課 委託担当 - 委託業者

【(令和5年度)目標】

【(令和5年度)目標】			
特別管理産業廃棄物の種類数	1	種類	* 種類ごとの本年度排出目標量は、別紙のとおり。
① 排出量	65.86	t	

(今後実施する予定の取組)

② 計画

医療現場から発生する感染性廃棄物がほとんどであるため、排出量は患者数の影響を受ける。発生場所において、医師や看護師等が適正に分別するよう徹底している。なお、専門知識を有する業者に委託し、適正に収集運搬及び処分を行っている。

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

① 現状

医療現場から発生する感染性産業廃棄物がほとんどであるため、発生場所において、医師や看護師等が適正に分別するよう徹底している。

(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

② 計画

医療現場から発生する感染性産業廃棄物がほとんどであるため、発生場所において、医師や看護師等が適正に分別するよう徹底している。

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

	【前年度(令和4年度)実績】		
	②+⑧ 自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	0	t
(これまでに実施した取組)			* 種類ごとの前年度自ら再生利用量は、別紙のとおり。
① 現状	該当なし		
	【(令和5年度)目標】		
	②+⑧ 自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	* 種類ごとの本年度自ら再生利用量は、別紙のとおり。
(今後実施する予定の取組)			
② 計画	該当なし		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

	【前年度(令和4年度)実績】		
	⑤ 自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	0	t
* 種類ごとの前年度自ら熱回収を行った量は、別紙のとおり。			
	⑦ 自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	0	t
	* 種類ごとの前年度自ら中間処理により減量した量は、別紙のとおり。		
(これまでに実施した取組)			
① 現状	該当なし		
	【(令和5年度)目標】		
	⑤ 自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	* 種類ごとの本年度自ら熱回収を行う量は、別紙のとおり。
(今後実施する予定の取組)			
② 計画	該当なし		

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

	① 現状	【前年度(令和4年度)実績】			
		③+⑨ 自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	0	t	* 種類ごとの前年度自ら埋立処分を行った量は、別紙のとおり。
	② 計画	(これまでに実施した取組)			
		該当なし			

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

	① 現状	【前年度(令和4年度)実績】					
		⑩ 全処理委託量	65.86	t	* 種類ごとの前年度処理委託量は、別紙のとおり。		
		⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	65.86	t			
		⑫ 再生利用業者への処理委託量	0	t			
		⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	0	t			
		⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	t			
(これまでに実施した取組)							
専門知識を有する業者に委託し、適正に収集運搬及び処分を行う。							

(第5面)

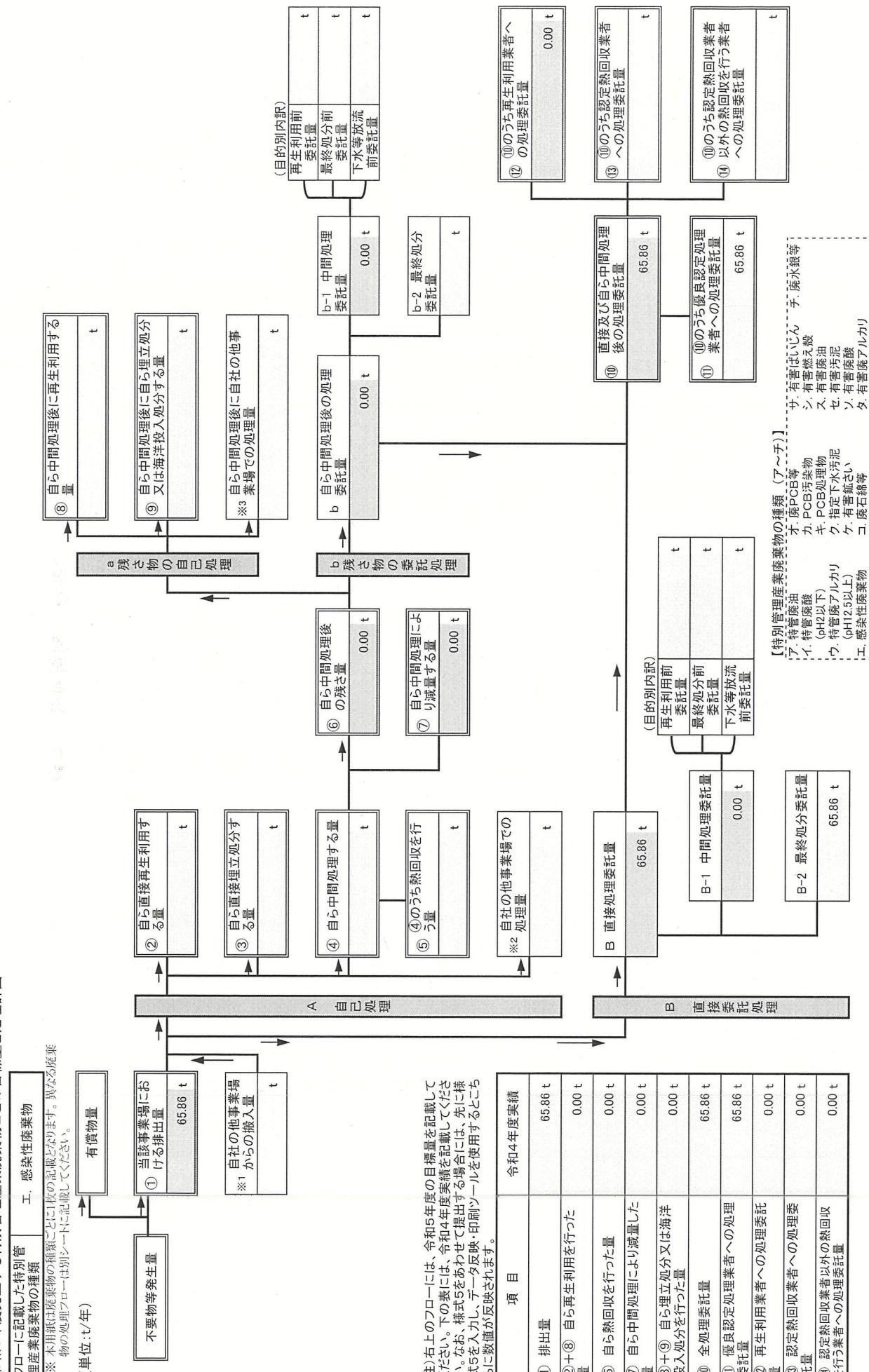
	<p>【(令和5年度)目標】</p> <table border="1"> <tr> <td>⑩ 全処理委託量</td><td>65.86 t</td></tr> <tr> <td>⑪ 優良認定処理業者への処理委託量</td><td>65.86 t</td></tr> <tr> <td>⑫ 再生利用業者への処理委託量</td><td>t</td></tr> <tr> <td>⑬ 認定熱回収業者への処理委託量</td><td>t</td></tr> <tr> <td>⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>t</td></tr> </table> <p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>専門知識を有する業者に委託し、適正に収集運搬及び処分を行う。</p>	⑩ 全処理委託量	65.86 t	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	65.86 t	⑫ 再生利用業者への処理委託量	t	⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	t	⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	* 種類ごとの本年度処理委託量は、別紙のとおり。
⑩ 全処理委託量	65.86 t											
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	65.86 t											
⑫ 再生利用業者への処理委託量	t											
⑬ 認定熱回収業者への処理委託量	t											
⑭ 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t											
② 計画	<p>【前年度(令和4年度)実績】</p> <table border="1"> <tr> <td>特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)</td><td>65.86 t</td></tr> </table> <p>(今後実施する予定の取組等)</p> <p>特になし</p>	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	65.86 t									
特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	65.86 t											
電子情報処理組織の使用に関する事項(電子マニフェストの使用に関する事項)												
※ 事務処理欄												

備考

- 1 この様式は、前年度(令和4年度)の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成し、提出してください。
また、前年度(令和4年度)の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン未満の事業場にあっては、神奈川県・横浜市・川崎市・相模原市・横須賀市が推進する廃棄物自主管理事業へ参加するにあたり、事業場ごとに1枚作成し、提出してください。
- 2 当該年度(令和5年度)の6月30日までに提出してください。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入してください。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類(中分類)の区分を記入してください。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入してください。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入してください。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入してください。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入してください。なお、中間処理を行うことにより、特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量を含めて記入してください。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令(以下「令」という)第6条の14第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入してください。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度(令和4年度)の特別管理産業廃棄物の全発生量(ポリ塩化ビフェニル廃棄物(令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。)を除く。)を記入してください。その量が50トン以上の者にあっては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等(情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。)について記入してください。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付してください。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入してください。
- 9 第5面の※欄には、何も記入しないでください。

書画計画処理物業廃棄物管理特別措置法

— 1 —



畫計處理物棄業產管特別

別紙一括表

事業場名稱：地方獨立行政法人神奈川県立病院機構

卷之三

